令和８年度

大野城市水道事業会計予算の概要

上下水道局

1　業務の予定量

（１）給水戸数	47,303 戸
（２）給水人口	102,609 人
（３）年間有収水量	8,535,376 ㎥
（４）１日平均有収水量（365日）	23,385 ㎥
（５）主な建設改良費　施設整備費	623,360 千円

2　収益的収支及び資本的収支

「令和８年度水道事業会計当初予算事項別明細」参照

3　企業債

限度額　　425,400千円

※起債の目的：配水管等整備更新事業

※起債の方法：普通貸借又は証券発行

※利率：4.5%以内（ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては、当該見直し後の利率）

※償還の方法：政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、債権者と協定するところによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借り換えることができる。

4　予定支出の各項の経費の金額の流用

消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

5　議会の議決を経なければ流用することのできない経費

職員給与費　　139,502千円

6　他会計からの補助金

他会計補助金　　4,164千円

7　たな卸資産購入限度額

限度額　　23,847千円

8　主要事業

（1）配水管等整備更新事業

●目的：　老朽化した管路や耐震化されていない管路を順次更新するため。

●内容：　緑ケ丘一丁目地内配水管改良工事、雉子ケ尾低区送配水管改良工事、雉子ケ尾低区系配水管改良設計等を実施するもの。

（2）水道施設再編更新事業

●目的：　水道施設の再編（統廃合）を行うことで、維持管理費用や将来的な更新費用を縮減し、水道事業の効率化を図るため。

●内容：　南部配水連絡管整備工事、南部送水ポンプ場場内整備工事、瓦田浄水場更新基本設計業務等を実施するもの。

令和８年度水道事業会計当初予算事項別明細

収益的収支

単位：千円

	款項目	８年度 当初予算額	７年度 当初予算額	増減額	増減率
収益的収入	(1) 水道事業収益	2,551,124	2,353,206	197,918	8.4
	1. 営業収益	1,982,897	1,949,429	33,468	1.7
	1.給水収益	1,863,779	1,832,104	31,675	1.7
	2.他会計負担金	3,604	4,168	△ 564	△ 13.5
	3.その他の営業収益	115,514	113,157	2,357	2.1
	2. 営業外収益	562,144	403,776	158,368	39.2
	1.受取利息	5,588	2,052	3,536	172.3
	2.雑収益	8,168	9,128	△ 960	△ 10.5
	3.加入金	148,324	153,032	△ 4,708	△ 3.1
	4.他会計補助金	4,164	5,364	△ 1,200	△ 22.4
	5.長期前受金戻入	395,900	234,200	161,700	69.0
	3. 特別利益	6,083	1	6,082	608,200.0
	1.固定資産売却益	6,083	1	6,082	608,200.0
収益的支出	(1) 水道事業費用	2,381,230	2,321,793	59,437	2.6
	1. 営業費用	2,255,229	2,196,292	58,937	2.7
	1.原水及び浄水費	1,066,271	1,052,226	14,045	1.3
	2.配水費	49,940	42,803	7,137	16.7
	3.給水費	85,225	96,283	△ 11,058	△ 11.5
	4.業務費	117,145	114,269	2,876	2.5
	5.総係費	37,608	38,261	△ 653	△ 1.7
	6.減価償却費	532,340	542,650	△ 10,310	△ 1.9
	7.資産減耗費	366,700	309,800	56,900	18.4
	2. 営業外費用	124,000	123,500	500	0.4
	1.支払利息	69,000	66,000	3,000	4.5
	2.雑支出	4,000	3,500	500	14.3
	3.消費税及び地方消費税	51,000	54,000	△ 3,000	△ 5.6
	3. 特別損失	1	1	0	0.0
	1.固定資産売却損	1	1	0	0.0
	4. 予備費	2,000	2,000	0	0.0
	1.予備費	2,000	2,000	0	0.0
収支差引		169,894	31,413		

資本的収支

単位：千円

	款項目	８年度 当初予算額	７年度 当初予算額	増減額	増減率
資本的収入	(1)資本的収入	441,266	435,950	5,316	1.2
	1. 企業債	425,400	335,900	89,500	26.6
	1.企業債	425,400	335,900	89,500	26.6
	2. 負担金	15,000	59,450	△ 44,450	△ 74.8
	1.他会計負担金	0	43,950	△ 43,950	皆減
	2.工事負担金	15,000	15,500	△ 500	△ 3.2
	3. 補助金	568	40,600	△ 40,032	△ 98.6
	1.国庫補助金	568	40,600	△ 40,032	△ 98.6
	4. 固定資産売却代金	298	0	298	皆増
	1.固定資産売却代金	298	0	298	皆増
資本的支出	(1)資本的支出	1,205,417	1,186,062	19,355	1.6
	1. 建設改良費	660,417	648,866	11,551	1.8
	1.施設整備費	623,360	636,433	△ 13,073	△ 2.1
	2.資産購入費	37,057	12,433	24,624	198.1
	2. 企業債償還金	545,000	531,000	14,000	2.6
	1.企業債償還金	545,000	531,000	14,000	2.6
	3. 国庫補助金返還金	0	6,196	△ 6,196	皆減
	1.国庫補助金返還金	0	6,196	△ 6,196	皆減
収支差引		△ 764,151	△ 750,112		
補てん財源	当年度分消費税資本的収支調整額	50,000	40,000		
	当年度分損益勘定留保資金	503,140	618,250		
	減債積立金	211,011	91,862		
	建設改良積立金	0	0		
	計	764,151	750,112		